

# 県労連 あomorい

2014年6月5日 第285号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)  
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234  
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円  
1992年10月30日 第三種郵便物認可  
本紙の購読料は組合費に含まれています。

4月29日、三沢市で「無人偵察機グローバルホーク三沢配備反対集会」が開催され、県内各地から約60名が参加しました。米軍の無人偵察機グローバルホークは、グアムに配備されていますが、5月から10月まで一時的に三沢米軍基地に配備されることに反対して集会が持たれたものです。元参議院議員の小泉親司さんが講演、「無人機は事

故がないと言いが、事故率はF16戦闘機の22倍であり、三沢の基地強化はアジアの軍事的緊張を高める」と日米政府をきびしく批判しました。集会は、「青森県には、車力村のXバンドレーダーの配備、三沢基地のJTARの配備、さらにグローバルホークの配備による三沢基地強化が県民の命とくらしに脅威を与えるもの



三沢市内の20数年ぶりのデモ行進



鹿内市長への申し入れ

## 無人偵察機グローバルホーク 三沢配備反対 — 4・29三沢集会 —

であり、配備中止を求め「決議を採択後市内をデモ行進。デモ行進は20数年ぶりということもあり、市民も注目していました。5月24日、三沢基地にグローバルホークが予定通り配備されました。引き続きグローバルホーク配備撤回の運動が重要になっていきます。

泣いた女がバカなのか、だました男が悪いのか、昔流行った歌の文句だが、いまの安倍政権にはウソ偽りが多く、国民を泣かせている。「総理大臣の私には、国民の暮らしと命を守る責任がある」。これは安保法制からの報告を受けて集会的自衛権について記者会見で使った空疎な口先だけの言葉。97年に消費税が5%になり、その翌年自殺者は初めて3万人を突破した。以降14年連続で3万人を超えた。毎日82人が自殺する計算になる。11年の統計で餓死者は45人。8日に1人が餓死している。この日本の話である。05年の警察庁統計によると自殺の原因は健康問題40%、経済・生活問題31%、この2つだけで70%を超える。第一次安倍政権では社会保障費を2200億円削減した。いままた消費税を引き上げて社会保障を軒並み改悪する。賃金は上がらない、年金も生活保護も削られる、16年前よりなおひどい状態である。3・19は忘れもしない私の骨折記念日。医療費に泣かされている。冒頭の歌の文句ではないが、大企業に泣かされ、政府にだまされることが肝心のようだ。戦争する国づくりのために「国民の暮らしと命を守る責任」と言う前に、身近なところで暮らしと命を奪う政策をやめてほしいものだ。(今)

# 解釈改憲は許さない!

5/3 300名 5/28 150名参加



それぞれの横断幕をかけた



昼休みのデモ参加者

憲法記念日の5月3日、青森市・駅前公園で「5・3憲法記念日戦争をさせない青森集会」が開催され、約300人が参加しました。主催は、県9条の会・憲法ネットあomorい・県労連・首長9条の会。この集会は、安倍政権が集团的自衛権行使容認による解釈改憲によって、日本を再び「戦争のできる国」

にしようとする緊迫しているもとで開催されたものです。安倍首相の暴走はとどまることなく続いています。しかし各種の世論調査によると集团的自衛権行使容認反対・解釈改憲反対は過半数を占め、賛成派を大幅に上回っています。職場・地域

からのいっそうの取組みの強化が求められています。**150人参加 昼休み集会に**

5月28日昼、青森市・青森公園で「集团的自衛権行使と解釈改憲を許さない!青森集会」が開催され、150名が参加しました。主催は、5月3日に開催された集会と同様に11団体によるもの。集会は、主催者あいさつに続いて憲法ネットあomorいなど3団体による決意表明、集会宣言を採択したあと、市内をデモ行進、市民に集团的自衛権行使容認反対を訴えました。

5月21日、県平和委員会は鹿内青森市長に対し、ねぶた祭り最終日のブルーインパルス展示飛行中止を求めの申し入れを行いました。青森観光コンベンション協会からの要請に応じて知事が自衛隊に展示飛行を要請したものです。鹿内市長は、申し入れに対し「仮に実施されることになった場合は、安全確保に努めたい」とことまりました。参加者は、ブルーインパルスはこれまで9回の墜落事故を起こして2人が死亡、1人が重傷を負ったこと、ひとたび事故が起きれば甚大な被害を及ぼすと強く中止を求めました。県平和委員会は、青森市コンベンション協会にも同様の申し入れを行い、県知事にも要請することになっています。市長への申し入れ行動には田中県労連事務局長も参加しました。

## ブルーインパルス 展示飛行計画中止を

5月21日、県平和委員会は鹿内青森市長に対し、ねぶた祭り最終日のブルーインパルス展示飛行中止を求めの申し入れを行いました。青森観光コンベンション協会からの要請に応じて知事が自衛隊に展示飛行を要請したものです。鹿内市長は、申し入れに対し「仮に実施されることになった場合は、安全確保に努めたい」とことまりました。参加者は、ブルーインパルスはこれまで9回の墜落事故を起こして2人が死亡、1人が重傷を負ったこと、ひとたび事故が起きれば甚大な被害を及ぼすと強く中止を求めました。県平和委員会は、青森市コンベンション協会にも同様の申し入れを行い、県知事にも要請することになっています。市長への申し入れ行動には田中県労連事務局長も参加しました。

1982年の浜松基地航空祭での墜落事故では住民12名が負傷していることをあげ、ひとたび事故が起きれば甚大な被害を及ぼすと強く中止を求めました。県平和委員会は、青森市コンベンション協会にも同様の申し入れを行い、県知事にも要請することになっています。市長への申し入れ行動には田中県労連事務局長も参加しました。

982年の浜松基地航空祭での墜落事故では住民12名が負傷していることをあげ、ひとたび事故が起きれば甚大な被害を及ぼすと強く中止を求めました。県平和委員会は、青森市コンベンション協会にも同様の申し入れを行い、県知事にも要請することになっています。市長への申し入れ行動には田中県労連事務局長も参加しました。

# 最賃引き上げで景気回復を

## 全労連東北キャラバン

今年で7年目になる全労連東北地方協議会の最賃引き上げのキャラバンが5月12日、福島県の学習決起集会から始まりました。福島集会には東北6県から参加、全労連小田川事務局長から



森越賃金室長へ要請書提出

最賃をめぐる情勢の講演を受け、各県からの決意表明などで意思統一をはかりました。小田川事務局長は、地域別最賃が年々格差を拡大していること(最大時給

# 憲法を行政に生かそう

## 自治労連自治体キャラバン

青森自治労連と県労連は、「憲法を行政に生かす」ための自治体キャラバンを5月9日から7月にかけて展開しています。懇談内容は、①憲法を行政に生かす②憲法25条に立脚した社会保障③自治体への財政支援④公



鹿内市長との懇談

5月9日、鹿内青森市長との懇談には自治労連本部福島副委員長、県労連奥村議長、青森自治労連木村委員長が参加、率直に意見交換しました。鹿内市長は、「現憲法は改正する必要はない。さらに生かしていく必要がある」と明言しています。同日懇談した船橋市内町長は、人口減少と雇用の確保は差し迫った最大の課題だと強調しています。

205円)、国連社会権規約委員会の指摘する生活保護水準を下回るほどの最低賃金、一般労働者の賃金水準から大きくかい離れた最低賃金を指摘、中小企業への公的支援とともに地域間格差解消、最低生計費保障のための最低賃金大幅引き上げのたたかいを強調しました。

5月16日青森県労連は、いわて労連金野議長、宮城県労連鎌内事務局長の応援も受けて、青森労働局、青森県知事への要請懇談活動を展開しました。労働局は賃金室長が対応、青森県は商工労働部の課長代理が対応しました。要請団は、東

北地方に共通した人口減少、青年労働者の流出、地域間格差の解消のための最低賃金の大幅引き上げ、雇用の確保は待ったなしの課題であることを強調しました。その後、繁華街での最低賃金を求めて街頭宣伝・署名活動を展開しました。県労連は、7月14日に335分の座り込み行動を配置、最低賃金の大幅引き上げをめざすことにしています。

# 生涯ハケン・残業代ゼロの労働法制改悪反対



4/25の街宣

安倍政権は、今国会で現行の期間制限・職種制限を撤廃、無制限に派遣労働者を使用するように労働者派遣法改悪法案を強行しようとする。



国際連帯の横断幕をにかけて

**東北ろうきん サマーキャンペーン 2014**  
 期間：2014年6月1日～7月31日  
 ■対象者に「シリコンスチーマー」をもらえなくプレゼント！  
 ■更に抽選で3,100名に「カタログギフト」「UCギフトカード」をプレゼント！  
 東北労働金庫青森県本部  
 青森市本町3-3-11 ☎017(777)6165

確立こそが景気回復と日本経済再建の道です。3月に労働法制改悪反対青森県連絡会(事務局・県労連)が結成され、街頭宣伝・署名活動を開始しています。中央段階では全労連・連合・全労協・日弁連などが共同して運動を展開しています。職場・地域から取り組みを展開することが求められています。

**トマトのあいこい**  
 季節にはやくなればいいな。(神孝則・全労働)  
**やったー!**  
 雪が解けたら当選してました。また、がんばるぞー。(山谷愛子・ひだまり)  
**こぎん刺し**  
 をした布で、四苦八苦しなから9条バッチを作りました。夫が「わさも作ってけ！」とのこと。今では夫の胸でこぎん刺しの9条バッチが輝いています。(秋谷美智子・年金者組合)

**第283回 クロスワードパズル**

ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いて下さい。余白に職場の様子や最近の出来事などを、ぜひお寄せ下さい。正解者の中から抽選で図書券をプレゼントします。

締切：7月15日  
 発表：8月号  
 ●宛先：〒030-0852 青森市大野字若宮165-119。FAX、メールは欄外に表記。

【タテのカギ】  
 ①大リーグのヤンキースで活躍中の：将大投手  
 ④6月は水無月(みなづき)、7月は？  
 ⑦室内装飾。：デザイン  
 ⑨戦後のベビーブーム時代に生まれた：世代  
 ⑩予想外。：な出来事  
 ⑫：10年の研究が実る  
 ⑭ランクは竹や梅より上  
 ⑮：の上にも三年  
 ⑰つぎタレの：注文  
 ⑲カナダの首都  
 ⑳豚肉とパン粉で揚げる  
 ㉓デンデムシとも言う

【ヨコのカギ】  
 ②寿司屋で言うしようゆ  
 ⑥ポクシングをする場所  
 ⑧「タテのカギ」

①大リーグのヤンキースで活躍中の：将大投手  
 ④6月は水無月(みなづき)、7月は？  
 ⑦室内装飾。：デザイン  
 ⑨戦後のベビーブーム時代に生まれた：世代  
 ⑩予想外。：な出来事  
 ⑫：10年の研究が実る  
 ⑭ランクは竹や梅より上  
 ⑮：の上にも三年  
 ⑰つぎタレの：注文  
 ⑲カナダの首都  
 ⑳豚肉とパン粉で揚げる  
 ㉓デンデムシとも言う

②ナイアガラの：  
 第282回の答えと当選者  
 《答え》①急須②エプロン③益④スリッパ⑤長椅子の後足⑥女の子のスカートのすそ⑦男の子の左腕《当選者》8通の応募で4名正解でした。当選者は次の方です。秋谷美智子(年金者組合)、原幸子(年金者組合)、山谷愛子(ひだまり)、神孝則(全労働)

**桜も早いもので**  
 葉桜になってしまいました。組合もメーデー、平和行進と署名で忙しい日々が続きます。(長谷川りつ子・むつりハビリ労組)

**桜も終わり**  
 リンゴの花の咲くのが待ち遠しいです。(中村龍平・建交労)